

【ユーザーレポート：いちよう並木クリニック様】

〒392-0012 長野県諏訪市四賀飯島2417-2

オゾン水内視鏡消毒機OED-1000S



長野県諏訪市のいちよう並木クリニック様は2018年5月に、内科・消化器内科のクリニックとして、開院しました。患者様が訪れやすいクリニックを目指し、広い駐車場（70台）を設け、清潔な待合室では、お茶やジュースを提供しています。苦痛の少ない経鼻内視鏡検査と大腸内視鏡検査を年間約700件実施。検査件数も増加傾向にあるそうです。小松院長とスタッフの方に、当社の内視鏡消毒機の採用の経緯やご使用感を伺いました。

—導入の経緯を教えてください

先に開業していた医局の先輩がOEDを使っており、勧められたことがきっかけです。その際、ランニングコストが酸素代しかかからず安価であり、装置も丈夫で故障しにくいと言われ購入を決定しました。また万が一故障しても新鋭工業の支店が近く（松本市）にあったので安心しました。

—OED-1000Sのご使用感を教えてください

定期保守点検を毎年受けていて、装置の運転も安定し壊れない印象です。これまで故障等により検査に支障をきたしたことはありません。高水準消毒薬と比較すると、pHチェックが不要な点や経時的な劣化による使用期限が無い点で、維持管理がとても楽です。またオゾン水はスタッフに対して安全だと思います。消費するのは酸素のみなので、ランニングコストは実際に安価です。オゾン水の消毒効果もきちんと示されており、総じて費用対効果に優れた装置であると思います。

—OED-1000Sをどのようにご使用されているかスタッフの方に伺いました。

当院は内視鏡検査に力を入れており、日本消化器内視鏡技師会認定の技師資格を有しています。横巻型の内視鏡消毒機の使用経験もありますが、内視鏡を縦に巻く、OED-1000Sの方法についても、コンパクトで巻きやすいと思います。



インタビューに答えていただいた小松院長 ↑

- ・医学博士
- ・日本内科学会総合内科専門医
- ・日本消化器内視鏡専門医 等



いちよう並木クリニック様外観 ↑

オゾン水内視鏡消毒機OED-1000S：
2018年設置。

- ・シンクと並べても出っ張らない。
- ・適切に内視鏡をセットするために、装置背後に内視鏡の巻き方の見本写真を貼っている。

